

**所管する事務の管理及び執行の状況
の点検及び評価に関する報告書
(平成22年度実績)**

相楽東部広域連合教育委員会

目 次

1	はじめに	2
2	教育委員会の活動	3
(1)	教育委員会の開催回数（定例、臨時）	3
(2)	教育委員会での審議状況	3
(3)	教育委員会の活動状況等	1 1
3	実施施策の評価	2 7
(1)	評価項目	2 7
(2)	施策ごとの評価	3 2

1 はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「法律」という。）の改正に伴い、教育委員会では毎年その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検・評価を実施し、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに住民に公表しなければならないこととなりました。

本報告書は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たしていくために、法律第27条の規定に基づき、相楽東部広域連合教育委員会が平成22年度に実施した事務事業の取り組みについて自らその状況を点検し評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表するものです。

なお、「教育に関し学識経験を有する者の知見の活用」については、点検・評価の客観性を確保するとともに、今後の取組に向けた活用を図るため、教育に関し学識経験を有する中定己氏（笠置町）、中井雅文氏（和束町）及び中下洋子氏（南山城村）から意見や助言をいただきました。

教育委員会としては、この点検・評価を踏まえ、今後、更に施策の充実に努めてまいりたいと存じます。

平成24年1月

相楽東部広域連合教育委員会

教育委員会委員（平成24年1月1日現在）

職 名	氏 名
委 員 長	井戸野 佐知子
委員長職務代理者	西 村 由 子
委 員	中 井 薫
委 員	大 西 研 介
委員（教育長）	西 本 吉 生

《参考》 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価）

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により、教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 教育委員会の活動

(1) 教育委員会の開催回数（定例、臨時）

相楽東部広域連合教育委員会における会議は、原則として毎月1回の定例会のほか、必要がある場合には臨時会を開催している。

平成22年度は、定例会10回、臨時会3回の合計13回開催した。

番号	会 議 名	開 催 日
1	第 1 回定例教育委員会	平成22年 4月 1日
2	第 1 回臨時教育委員会	平成22年 4月 27日
3	第 2 回定例教育委員会	平成22年 5月 26日
4	第 3 回定例教育委員会	平成22年 6月 24日
5	第 4 回定例教育委員会	平成22年 8月 25日
6	第 5 回定例教育委員会	平成22年10月 1日
7	第 6 回定例教育委員会	平成22年11月 18日
8	第 7 回定例教育委員会	平成22年12月 21日
9	第 8 回定例教育委員会	平成23年 1月 24日
10	第 9 回定例教育委員会	平成23年 2月 14日
11	第 2 回臨時教育委員会	平成23年 2月 22日
12	第 3 回臨時教育委員会	平成23年 2月 28日
13	第10回定例教育委員会	平成23年 3月 18日

(2) 教育委員会での審議状況

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条及び相楽東部広域連合教育委員会会議規則の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務について審

議している。

平成２２年度は、下記のとおり合計１７件について審議した。

① 審議案件

番号	件名	議決日
1	平成２２年度相楽東部広域連合立学校の各主任の承認に係る専決処分の承認について	H22. 4.27
2	平成２２年度相楽東部広域連合立学校評議員の委嘱に係る専決処分の承認について	H22. 4.27
3	相楽東部広域連合社会教育委員の委嘱に係る専決処分の承認について	H22. 4.27
4	相楽東部広域連合立和東町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について	H22. 4.27
5	相楽東部広域連合立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則	H22. 4.27
6	相楽東部広域連合就学援助費交付要綱の一部を改正する要綱	H22. 5.26
7	相楽東部広域連合特別支援教育就学奨励費交付要綱の一部を改正する要綱	H22. 6.24
8	平成２３年度以降使用小学校教科用図書の採択に係る承認について	H22. 8.25
9	相楽東部広域連合就学援助費交付要綱の一部を改正する要綱	H22.12.21
10	相楽東部広域連合特別支援教育就学奨励費交付要綱の一部を改正する要綱	H22.12.21
11	相楽東部広域連合立学校給食センター給食費に関する規則の一部を改正する規則	H22.12.21
12	相楽東部広域連合教育委員会点検評価委員の委嘱について	H22.12.21
13	相楽東部広域連合立和東町学校給食センター運営委員会規則の一部を改正する規則	H23. 1.24
14	平成２１年度相楽東部広域連合教育委員会の所管する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書の作成について	H23. 2.14

15	相楽東部広域連合教育委員会委員の辞職の同意について	H23. 2.22
16	校長及び教頭の人事異動の内申について	H23. 2.28
17	平成23年度「連合の教育」の重点について	H23. 3.18

② 報告事項

番号	件名	報告日
1	小・中学校入学式の出席の割振りについて	H22. 4. 1
2	笠置中学校給食検討委員会委員の委嘱について	H22. 4. 1
3	教育委員会事務局職員名簿について	H22. 4. 1
4	相楽東部広域連合議会議員名簿について	H22. 4. 1
5	平成22年度山城地方教育委員会連絡協議会理事会について	H22. 4.27
6	平成22年度相楽東部広域連合立学校の教育課程の編成について	H22. 4.27
7	平成22年度相楽東部広域連合立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について	H22. 4.27
8	平成22年度在籍児童・生徒数について	H22. 4.27
9	平成22年度緊急時連絡網について	H22. 4.27
10	平成22年度京都府市町村教育委員会連合会定期総会・委員研修会について	H22. 4.27
11	平成22年度山城地方教育委員会連絡協議会定期総会及び委員長部会・教育長部会合同研修について	H22. 4.27
12	笠置町同和教育推進協議会委員の推薦について	H22. 4.27

13	和東町路線バス等対策協議会（第1回）について	H22. 5.26
14	和東町総合計画審議会について	H22. 5.26
15	笠置中学校給食検討委員会について	H22. 5.26
16	笠置町同和教育推進協議会総会について	H22. 5.26
17	和東町学校給食センター運営委員会について	H22. 5.26
18	平成22年度相楽地教委連教育委員合同研修会・懇話会について	H22. 5.26
19	岩手県町村会（12町村）視察来訪について	H22. 5.26
20	小・中学校等訪問及び学校給食試食会の実施について	H22. 5.26
21	第60回「社会を明るくする運動」相楽地区実施委員会について	H22. 5.26
22	平成22年度小学校教科書展示会（法定展示）の開催について	H22. 5.26
23	第26回国民文化祭和東町実行委員会「開幕500日前記念事業」について	H22. 6.24
24	第26回国民文化祭笠置町実行委員会第3回総会について	H22. 6.24
25	笠置中学校における学校給食の在り方に関する調査研究（中間報告）について	H22. 6.24
26	南山城村公共交通網検討委員会について	H22. 6.24
27	南山城村青少年育成協議会について	H22. 6.24
28	和東町人権教育推進協議会総会について	H22. 6.24
29	南山城村民生児童委員推薦会委員の選出について	H22. 6.24

30	和東町民生児童委員推薦会委員の選出について	H22. 6.24
31	笠置町民生児童委員推薦会委員の選出について	H22. 6.24
32	平成22年度相楽地方・山城地方中学校陸上競技大会の結果（記録）について	H22. 6.24
33	和東中学校舎地震補強工事（第2期）について	H22. 6.24
34	和東小学校校舎への学童保育所設置について	H22. 6.24
35	笠置小学校の児童数減少について	H22. 6.24
36	和東町第4次総合計画審議会について	H22. 8.25
37	和東町民生児童委員推薦会について	H22. 8.25
38	相楽東部広域連合定例議会（7月）について	H22. 8.25
39	外国語指導助手（ALT）の採用について	H22. 8.25
40	京都府の教育振興計画に係る府民交流会について	H22. 8.25
41	学校における熱中症、暑さ等の対策要望について	H22. 8.25
42	平成22年度近畿市町村教育委員研修大会について	H22. 8.25
43	南山城村民生児童委員推薦会について	H22. 8.25
44	小学校「運動会」・中学校「体育大会」の出席の割振りについて	H22. 8.25
45	平成23年成人式の開催日程（案）について	H22. 8.25
46	和東中学校舎地震補強工事（第2期）の進捗状況について	H22. 8.25

47	笠置小学校正面擁壁廻り整備工事の進捗状況について	H22. 8.25
48	和束小学校への学童保育所設置事業の進捗状況について	H22. 8.25
49	教育委員の任期について	H22. 8.25
50	第26回国民文化祭笠置町実行委員会について	H22.10. 1
51	平成22年度「全国学力・学習状況調査」の分析結果について	H22.10. 1
52	平成22年度京都府市町村教育委員研修会について	H22.10. 1
53	平成22年度相楽東部広域連合「小学校陸上運動交歓記録会」の開催について	H22.10. 1
54	小学校「運動会」・中学校「体育大会」における熱中症対策について	H22.10. 1
55	「サイエンスフェスティバル in 南山城」について	H22.10. 1
56	笠置小学校の児童数減少について	H22.10. 1
57	田山花踊り「奉納並びに伝統芸能発表会」について	H22.11.18
58	「第21回笠置解放文化祭」について	H22.11.18
59	「第10回和束町人権を考える集い」について	H22.11.18
60	「第4回やましろ未来っ子E K I D E N」について	H22.11.18
61	和束町少年の主張大会について	H22.11.18
62	南山城村少年の主張大会について	H22.11.18
63	第26回国民文化祭和束町実行委員会第3回総会について	H22.12.21

64	相楽地方小学校駅伝大会について	H22.12.21
65	第18回相楽「少年の主張」大会について	H22.12.21
66	平成22年度山城地方教育委員会連絡協議会教育委員研修会について	H22.12.21
67	ざぶん文化賞の受賞について	H22.12.21
68	「平成22年度京都府内市町（組合）教育委員研修会」概要報告書について	H22.12.21
69	平成23年笠置町、和束町及び南山城村消防団初出式について	H22.12.21
70	第9回和束町人権フェスティバル開催に伴う実行委員会構成に係る参画団体の募集について	H22.12.21
71	相楽地方教育委員会連絡協議会委員長、教育長合同会議について	H23. 1.24
72	第9回和束町人権フェスティバルについて	H23. 1.24
73	小・中学校卒業式の日程について	H23. 1.24
74	平成22年度京都府中学校学力診断テストについて	H23. 1.24
75	集団かぜ、インフルエンザによる学校の休業等の状況について	H23. 1.24
76	平成22年度文部科学大臣優秀教員表彰について	H23. 1.24
77	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果報告書（案）について	H23. 1.24
78	新しい歴史教科書をつくる会（京都府支部）からのメール便について	H23. 1.24
79	笠置小学校の複式について	H23. 1.24
80	南山城村社会福祉協議会理事の推薦について	H23. 2.14

81	学校長の休養命令について	H23. 2.14
82	平成23年度「全国学力・学習状況調査」について	H23. 2.14
83	第29回文化のつどいの開催について	H23. 2.14
84	小・中学校卒業式の出席の割振りについて	H23. 2.14
85	平成23年度京都府教職員の人事異動に係る事務日程について	H23. 2.14
86	小・中学校入学式の日程（案）について	H23. 2.14
87	笠置小学校の複式について	H23. 2.14
88	教育委員会委員の異動について	H23. 2.28
89	相楽東部広域連合定例議会（2月）について	H23. 2.28
90	和東町路線バス等対策協議会（第2回）について	H23. 3.18
91	和東町人権教育推進協議会委員の推薦について	H23. 3.18
92	一般教職員の人事異動内示について	H23. 3.18
93	平成23年度教育委員会予算に対する要望書について	H23. 3.18
94	退職教職員の辞令交付式について	H23. 3.18
95	教育委員退任式及び懇談会について	H23. 3.18
96	小・中学校入学式の出席の割振りについて	H23. 3.18
97	平成23年4月1日の教育委員スケジュールについて	H23. 3.18

98	平成23年度連合教育委員会関係予算の概要について	H23. 3.18
99	中学校卒業生の進路状況について	H23. 3.18

(3) 教育委員の活動状況等

① 学校訪問等

小・中学校等への訪問や教職員の研究発表会等に参加している。

期	日	件	名
平成22年	4月13日	笠置児童館小学部開館式、中学部開講式	
平成22年	5月26日	学 校 訪 問：和東中学校	
平成22年	5月26日	学 校 訪 問：和東小学校	
平成22年	5月26日	給食試食会：和東町学校給食センター	
平成22年	6月24日	学 校 訪 問：笠置中学校	
平成22年	6月24日	学 校 訪 問：南山城小学校	
平成22年	6月24日	給食試食会：南山城村学校給食センター	
平成22年	6月24日	学 校 訪 問：笠置小学校	
平成22年	10月 1日	和東中学校視察（校舎地震補強工事：第2期）	
平成22年	10月 1日	和東小学校視察（学童保育所設置事業）	
平成22年	10月12日	オープンスクール：笠置中学校	

平成２２年１０月２１日	研究発表会：南山城小学校
平成２２年１０月２３日	オープンスクール：笠置小学校
平成２２年１１月 ２日	研究発表会：笠置小学校
平成２２年１１月 ６日	オープンスクール：和東小学校・和東中学校
平成２２年１１月 ６日	オープンスクール：南山城小学校
平成２２年１１月１８日	給食試食会：笠置小学校
平成２２年１１月１８日	笠置小学校視察（正面擁壁廻り整備工事）
平成２２年１１月２６日	研究発表会：和東中学校

② 教育委員研修

京都府や山城地区の教育団体等が行う各種研修会や大会に出席して、教育委員の資質向上を図っている。

期 日	研 修 会 名
平成２２年 ５月 ７日	山城地方教育委員会連絡協議会委員長部会・教育長部会合同研修会
平成２２年 ５月２１日	京都市市町教育委員会連合会委員研修会
平成２２年 ６月１５日	笠置町同和教育推進協議会研修会
平成２２年 ７月 ８日	相楽地教委連教育委員合同研修会
平成２２年 ７月２４日	和東町社明運動「町民合同研修会」
平成２２年 ８月２６日	京都府町村教育長会研修会

平成２２年 ８月２８日	京都府の教育振興計画に係る府民交流会
平成２２年 ８月２９日	京都府の教育振興計画に係る府民交流会
平成２２年 ９月１７日	和束町人権教育研修会
平成２２年 ９月２２日	笠置町同和教育推進協議会管外視察研修
平成２２年 ９月２８日	部落解放・人権政策確立要求和束町実行委員会総会（研修会）
平成２２年１０月１５日	近畿市町村教育委員研修大会
平成２２年１１月 ５日	京都府市町村教育委員研修会
平成２２年１１月１５日	笠置町人権学習公開講座
平成２２年１２月１２日	笠置町人権学習公開講座
平成２３年 ２月１４日	山城地方教育委員会連絡協議会教育委員研修会
平成２３年 ３月２２日	笠置町同和教育推進協議会委員研修会

③ 各種行事への参加

入学式及び卒業式、運動会及び体育大会、文化祭や音楽祭など各小・中学校行事や教育委員会関連行事等へ積極的に参加している。

期 日	各 種 行 事 名
平成２２年 ４月 ７日	笠置小学校・和束小学校・南山城小学校入学式
平成２２年 ４月 ８日	笠置中学校・和束中学校入学式
平成２２年 ４月１０日	相楽子どもの交通安全意見発表会

平成２２年 ４月１３日	相楽地方小学校長会総会
平成２２年 ４月１３日	相楽地方教育長会議
平成２２年 ４月１４日	管内小中学校長会議
平成２２年 ４月１５日	山城地方教育委員会連絡協議会理事会
平成２２年 ４月１５日	山城地方市町合同結核審査会運営委員会会議
平成２２年 ４月１５日	山城地方教科用図書採択委員会会議
平成２２年 ４月２２日	相楽地方連合小中学校長会第１回総会
平成２２年 ４月２３日	京都府内市町（連合）教育委員会教育長会議
平成２２年 ４月２３日	当初京都府公立学校（園）長会議
平成２２年 ４月２６日	南山城村老人クラブ連合会総会
平成２２年 ４月２７日	笠置中学校給食検討委員会会議
平成２２年 ４月３０日	山城地方退職教職員表彰式
平成２２年 ４月３０日	山城地方教育長会議
平成２２年 ５月 ７日	山城地方教育委員会連絡協議会総会
平成２２年 ５月 ７日	和束町ふるさと教育研究会（第１回全体会）
平成２２年 ５月１０日	山城地方幼・小・中学校（園）長会議
平成２２年 ５月１１日	相楽地方教育長会議

平成２２年 ５月１３日	京都府南部図書館等連絡協議会総会
平成２２年 ５月１３日	山城地域児童館連絡協議会総会
平成２２年 ５月１３日	和束町交通安全対策協議会総会
平成２２年 ５月１７日	山城地方教科用図書採択委員会会議
平成２２年 ５月１８日	管内小中学校長会議
平成２２年 ５月１８日	笠置町まなび塾運営委員会
平成２２年 ５月１９日	新青空子ども会保護者会総会
平成２２年 ５月２０日	相楽地方中学校長会
平成２２年 ５月２１日	和束町路線バス等対策協議会（第１回）
平成２２年 ５月２１日	京都府市町教育委員会連合会定期総会
平成２２年 ５月２１日	京都府町（連合）教育長会定期総会
平成２２年 ５月２１日	京都府町（連合）教育長会教育長部会世話人会
平成２２年 ５月２４日	笠置町同和教育連絡会
平成２２年 ５月２４日	相楽東部広域連合文化財保護委員会会議
平成２２年 ５月２５日	和束町第４次総合計画審議会
平成２２年 ５月２６日	和束町人権教育研究会総会
平成２２年 ５月２８日	和束町社会を明るくする運動連絡協議会

平成２２年 ６月 ２日	笠置中学校給食検討委員会会議
平成２２年 ６月 ４日	相楽地方中学校陸上競技大会開会式
平成２２年 ６月 ４日	第２６回国民文化祭笠置町実行委員会総会
平成２２年 ６月 ４日	笠置町同和教育連絡会
平成２２年 ６月 ５日	相楽地方ＰＴＡ連絡協議会総会
平成２２年 ６月１１日	笠置町さわやか会総会
平成２２年 ６月１２日	第６０回「社会を明るくする運動」相楽地区実施委員会
平成２２年 ６月１４日	相楽東部広域連合臨時議会
平成２２年 ６月１５日	笠置町同和教育推進協議会総会
平成２２年 ６月１５日	東部ブロック人権教育研究会（新会員研修）
平成２２年 ６月１７日	京都府学校保健主事会総会
平成２２年 ６月１７日	第２６回国民文化祭和束町実行委員会「開幕５０日前記念事業」
平成２２年 ６月１８日	和束小学生学習支援教室（金曜学習）開講式
平成２２年 ６月１８日	相楽地方人権教育研究連合会総会
平成２２年 ６月１９日	山城地方中学校陸上競技大会開会式
平成２２年 ６月２０日	やまなみグリーン管弦楽団定期演奏会
平成２２年 ６月２１日	和束町人権教育推進協議会総会

平成２２年 ６月２２日	和束町学校給食センター運営委員会
平成２２年 ６月２２日	木津川を美しくする会総会
平成２２年 ６月２４日	和束中学校舎地震補強工事（第２期）に係る住民説明会
平成２２年 ６月２５日	新青空子ども会保護者会懇談会
平成２２年 ６月２６日	部落解放同盟山城地区協議会定期総会
平成２２年 ６月２９日	相楽東部広域連合就学指導委員会総会
平成２２年 ７月 １日	管内小中学校校長会議
平成２２年 ７月 ３日	子どものスポーツ交流会
平成２２年 ７月 ５日	笠置中学校給食検討委員会会議
平成２２年 ７月 ６日	相楽地方通級指導運営協議会会議
平成２２年 ７月 ６日	和束町放課後子どもプラン運営委員会会議
平成２２年 ７月 ６日	財団法人日本都市センター研究室視察来訪
平成２２年 ７月 ８日	相楽地方教育長会議
平成２２年 ７月 ９日	岩手県町村会（１２町村）視察来訪
平成２２年 ７月 ９日	京都府町（連合）教育長会教育長部会世話人会
平成２２年 ７月１４日	笠置町同和教育推進協議会街頭啓発活動
平成２２年 ７月１５日	管内小中学校校長会議

平成２２年 ７月１５日	相楽地方小学校長会
平成２２年 ７月１６日	和束町民生児童委員推薦会
平成２２年 ７月１７日	笠置ちびっこまつり
平成２２年 ７月１７日	南山城村ドッジビー大会
平成２２年 ７月２１日	和束町交通安全対策協議会街頭啓発活動
平成２２年 ７月２２日	京都府教育委員会教育長との懇談会
平成２２年 ７月２４日	和束町社会を明るくする運動「町民合同学習会」
平成２２年 ７月２７日	部落解放・人権政策確立要求和束町実行委員会街頭啓発活動
平成２２年 ７月２７日	相楽東部広域連合定例議会
平成２２年 ７月２７日	東部ブロック人権教育研究会（夏季学習会）
平成２２年 ７月２９日	れんごう夏季交流会
平成２２年 ７月２９日	和束町第４次総合計画審議会
平成２２年 ７月３０日	山城地方教科用図書採択委員会会議
平成２２年 ８月 ４日	和束町ふるさと教育研究会（第２回全体会）
平成２２年 ８月 ４日	和束町人権教育研究会（夏季研修会）
平成２２年 ８月 ５日	やまなみ大学開講式・人権啓発研修会
平成２２年 ８月 ６日	笠置中学校給食検討委員会会議

平成２２年 ８月 ６日	和束町民生児童委員推薦会
平成２２年 ８月１０日	南山城村民生児童委員推薦会
平成２２年 ８月１７日	連合「心の教育研修会」
平成２２年 ８月１８日	相楽地方教育長会議
平成２２年 ８月１８日	相楽小中学校管理職夏季研修会
平成２２年 ８月１９日	相楽地方人権教育研究連合会総会
平成２２年 ８月２１日	相楽小学生ソフトボール大会
平成２２年 ８月２３日	連合教育長杯笠置町ゲートボール大会
平成２２年 ８月２５日	南山城村老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会
平成２２年 ８月２７日	和束町民生児童委員推薦会
平成２２年 ８月２８日	第２０回記念「相楽合唱祭」
平成２２年 ８月３１日	和束町青少年育成委員会総会
平成２２年 ９月 ２日	管内小中学校長会議
平成２２年 ９月 ６日	南山城村老人クラブ連合会ゲートボール大会
平成２２年 ９月 ９日	和束町老人クラブ連合会ゲートボール大会
平成２２年 ９月 ９日	笠置町戦没者追悼式
平成２２年 ９月１０日	第２６回国民文化祭笠置町実行委員会会議

平成２２年 ９月１１日	笠置中学校・和東中学校体育大会
平成２２年 ９月１４日	相楽地方小学校長会
平成２２年 ９月１６日	部落解放・人権政策確立要求和東町実行委員会幹事会
平成２２年 ９月２５日	笠置小学校・和東小学校運動会
平成２２年 ９月２６日	南山城小学校運動会
平成２２年 ９月２８日	部落解放・人権政策確立要求和東町実行委員会総会
平成２２年１０月 １日	相楽地方特別支援教育研究協議会「なかよし運動会」
平成２２年１０月 ３日	第１回ウォーキング大会 in 和東
平成２２年１０月 ６日	相楽地方教育長会議
平成２２年１０月 ７日	和東中学校「学習発表会」
平成２２年１０月１３日	管内小中学校長会議
平成２２年１０月１４日	京都府学校保健研究大会
平成２２年１０月１６日	山城地方中学校駅伝競走大会
平成２２年１０月１９日	相楽東部広域連合「小学校陸上運動交歓記録会」
平成２２年１０月２０日	和東町戦没者追悼式
平成２２年１０月２０日	和東町交通安全対策協議会街頭啓発活動
平成２２年１０月２３日	笠置中学校「文化祭」

平成２２年１０月２３日	神戸女子大学「旅する公開講座」開講式
平成２２年１０月２８日	相楽地方小学校長会
平成２２年１０月３１日	第２６回国民文化祭笠置町実行委員会「ご当地鍋フェスタ」
平成２２年１１月 ２日	相楽地方中学校音楽交流会
平成２２年１１月 ３日	田山花踊り「奉納並びに伝統芸能発表会」
平成２２年１１月 ７日	グリーンフェスタ in わづか（国民文化祭フォトコンテスト）
平成２２年１１月 ７日	相楽地方ＰＴＡ研究大会
平成２２年１１月 ８日	相楽市町村グラウンドゴルフ大会
平成２２年１１月 ９日	相楽東部広域連合特別支援教育研修会
平成２２年１１月 ９日	相楽東部広域連合文化財保護委員会会議
平成２２年１１月１０日	管内小中学校長会議
平成２２年１１月１０日	相楽東部広域連合議会（文教常任委員会）
平成２２年１１月１４日	和太鼓交流会・日本太鼓ジュニア大会京都府予選
平成２２年１１月１６日	山城地方教育長会議
平成２２年１１月１６日	相楽地方小学校長会
平成２２年１１月２０日	相楽地方小学校駅伝大会
平成２２年１１月２０日	ふるさとの水と緑を守るつどい

平成２２年１１月２２日	管内小中学校校長会議
平成２２年１１月２３日	第２１回笠置解放文化祭
平成２２年１１月２３日	村活き生きまつり
平成２２年１１月２４日	相楽東部広域連合定例議会
平成２２年１１月２４日	部落解放・人権政策確立に関する「意見交換会」
平成２２年１１月２４日	笠置中学校給食実施に係る保護者説明会
平成２２年１１月２５日	法令外負担金に係るヒヤリング
平成２２年１１月３０日	相楽地方通級指導運営協議会会議
平成２２年１２月 １日	和束町「街を美しくする運動」
平成２２年１２月 ３日	笠置町同和教育推進協議会街頭啓発活動
平成２２年１２月 ３日	相楽地方教育長会議
平成２２年１２月 ４日	第１０回和束町人権を考える集い
平成２２年１２月 ４日	第４回やましろ未来っ子E K I D E N
平成２２年１２月 ５日	相楽地方ＰＴＡ連絡協議会「人権講演会」
平成２２年１２月 ５日	第４回お茶の里クリスマスコンサート
平成２２年１２月 ６日	第２６回国民文化祭笠置町実行委員会総会
平成２２年１２月 ９日	第２６回国民文化祭和束町実行委員会総会

平成２２年１２月 ９日	部落解放・人権政策確立要求和束町実行委員会街頭啓発活動
平成２２年１２月１１日	和束町「少年の主張」大会
平成２２年１２月１２日	南山城村「青少年の主張」大会
平成２２年１２月１６日	管内小中学校校長会議
平成２２年１２月１７日	笠置町同和教育連絡会
平成２２年１２月１８日	神戸女子大学「旅する公開講座」修了証書授与式
平成２３年 １月 ９日	笠置町、和束町及び南山城村消防団出初式
平成２３年 １月１０日	平成２３年成人式
平成２３年 １月１５日	２０１１年部落解放同盟笠置支部荊冠旗びらき
平成２３年 １月１８日	相楽地方教育長会議
平成２３年 １月１９日	管内小中学校校長会議
平成２３年 １月２０日	相楽地方連合小中学校校長会第２回総会
平成２３年 １月２１日	東部ブロック人権教育研究会
平成２３年 １月２２日	２０１１部落解放同盟山城地協荊冠旗びらき
平成２３年 １月２６日	京都府町（連合）教育長会教育長部会世話人会
平成２３年 ２月 ２日	当初予算に係る構成町村長会議
平成２３年 ２月 ４日	教育委員会の点検・評価に係る説明会

平成23年 2月 6日	第18回相楽「少年の主張」大会
平成23年 2月 8日	相楽東部広域連合議会（文教常任委員会）
平成23年 2月10日	相楽地方教育委員会連絡協議会委員長、教育長合同会議
平成23年 2月10日	山城地方教育長会議
平成23年 2月16日	管内小中学校長会議
平成23年 2月17日	相楽地方教育長会議
平成23年 2月20日	南山城村「第29回文化のつどい」
平成23年 2月23日	相楽東部広域連合定例議会
平成23年 2月24日	やまなみ大学閉講式
平成23年 2月26日	笠置小学校合同避難訓練
平成23年 3月 1日	和束町交通安全対策協議会街頭啓発活動
平成23年 3月 4日	相楽東部広域連合体育指導委員会
平成23年 3月 8日	笠置町さわやか会閉講式
平成23年 3月 9日	相楽東部広域連合社会教育委員会議
平成23年 3月10日	相楽地方小学校長会
平成23年 3月12日	笠置いきいきふれあいフェスタ2011
平成23年 3月13日	第9回和束町人権フェスティバル

平成２３年　３月１４日	笠置中学校、和東中学校卒業式
平成２３年　３月１４日	和東町ＰＴＡ連絡協議会との懇談会
平成２３年　３月１５日	管内小中学校長会議
平成２３年　３月１７日	和東町路線バス等対策協議会（第１回）
平成２３年　３月１８日	笠置小学校・和東小学校・南山城小学校卒業式
平成２３年　３月２４日	相楽地方教育長会議
平成２３年　３月２５日	京都府学校給食会定例評議員会
平成２３年　３月２８日	笠置町同和教育連絡会
平成２３年　３月３１日	退職一般教職員辞令交付式
平成２３年　３月３１日	教育委員退任式

④ 連合長等との意見交換

教育長は、事務局の長として常日頃から連合長・副連合長と連携を図っている。

期　　　　　　日	各　種　行　事　名
平成２２年　５月２７日	連合長との懇談会
平成２２年　６月１１日	連合長・副連合長との懇談会
平成２２年　７月２３日	連合長との懇談会
平成２２年　７月２６日	副連合長との懇談会

平成２２年　８月２４日	連合長・副連合長との懇談会
平成２２年１１月　４日	連合長との懇談会
平成２２年１１月２９日	副連合長との懇談会
平成２２年１２月　７日	副連合長との懇談会
平成２３年　３月　８日	副連合長（和束町長）との懇談会
平成２３年　３月３１日	連合長・副連合長との懇談会

3 実施施策の評価

(1) 評価項目

目 標		重点施策	重点施策細項目	所管課
(1)	学力の充実・向上と個性や能力の伸長	① 言語活動の充実	知的活動やコミュニケーション活動の基盤であることばの力をはぐくむため、各教科はもとよりあらゆる教育活動を通して言語活動を充実させる。	学校教育課
		② 学力の向上と進路希望の実現	小・中学校の連携を深め、調和と統一のある教育内容を確立するとともに、児童生徒の学力の向上と進路希望の実現につながる指導の充実に努める。	学校教育課
		③ 学習意欲の向上と学習習慣の確立	学ぶことの意義や大切さを感じさせ、児童生徒の学習意欲を高めるとともに、家庭と連携して学習習慣の確立を図る。	学校教育課
		④ 指導方法の工夫改善	小規模の特性を踏まえ、児童生徒の実態に応じた指導方法や指導体制の工夫改善を進め、個性を伸ばす教育の充実に努める。	学校教育課
		⑤ 特別支援教育の推進	発達障がいを含め、障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育的支援を行う特別支援教育の推進のため、個別の指導計画に基づく授業改善を図る。	学校教育課
(2)	豊かな人間性の育成と健康や体力の向上	① 道徳教育を要とする心の教育の充実	「京の子ども 明日へのとびら」等の資料を活用し、道徳教育、心の教育の充実を図る。	学校教育課

		② 人権教育の推進	各町村の「人権教育・啓発推進計画」を踏まえ、人権尊重の理念のもとにあらゆる教育活動を通して人権教育を推進するとともに、同和教育上の残された課題の解決に向けて積極的に取り組む。	学校教育課
		③ 生徒指導の充実	不登校やいじめの未然防止の取組を積極的に進めるとともに、きまりやルールを尊重する態度の育成、規範意識の醸成に努める。	学校教育課
		④ 体力の向上	「体力づくりの指導の手引 The First Step」などの指導資料を活用して、児童生徒の体力向上の取組を充実させる。	学校教育課
		⑤ 健康安全教育の推進	児童生徒の健康で安全な生活を確保し、生命を大切にすることを旨とするため、組織的・計画的に健康安全教育を推進するとともに、学校における食育の充実を図る。	学校教育課
(3)	住民の信頼を高める学校づくり	① 開かれた学校づくり	学校評価とともに学校評議員制度の活用を図り、開かれた学校づくりを一層推進する。	学校教育課
		② 地域住民の信頼を高める学校経営	家庭・地域社会の教育機能を生かしながら学社連携を推進し、保護者の願いを適切に受け止めて、信頼に応える学校経営を進める。	学校教育課
		③ 教師力の向上	教職員が児童生徒と向き合う時間を一層確保するとともに、「『教師力』向上のための指針」の示す人材育成の方向性を踏まえ、教員一人一人の資質能力の向上を図る。	学校教育課

(4)	生涯学習 社会の実 現	① 生涯学習 の振興	「生涯学習」の理念（各人の自発的意 思に基づいて行うことを基本とし、必要 に応じて自己に適した手段、方法を自ら 選んで生涯を通じて行うもの）に基づ き、生涯にわたり多様な学習活動を主体 的に行えるよう、地域の特性を生かした 学習環境を整備し、その充実に努める。	生涯学習課
		② 現代的課 題に関する学 習活動の推進	生涯にわたる自発的な学習活動の促 進に努めるとともに、国際理解、環境、 情報などの現代的課題に関する学習活 動を推進する。	生涯学習課
		③ 社会教育 関係団体など との連携・協力	地域住民の生涯にわたる学習機会の 拡充と地域コミュニティの形成を図る ため社会教育関係団体の果たす役割は 重要であり、団体の自主性を尊重しつ つ、その活動の意義を重視し、団体の活 性化に努めるとともに、一層の連携・協 力を進める。	生涯学習課
		④ 社会教育 施設・設備の総 合的な活用の 促進	3町村の社会教育施設・設備のそれぞ れの特性を生かした総合的な活用の一 層の促進を図る。	生涯学習課
(5)	人権教育 の推進	① 一人一人 の尊厳を大切 にする人権教 育の推進	3町村の「人権教育・啓発推進計画」 に基づき、一人一人の人権が尊重される 社会の実現に向け、あらゆる場や機会を 通じて同和問題をはじめとする様々な 人権問題についての正しい理解と認識 を深める取組を進める。	生涯学習課

		② 人権に関する多様な学習活動の展開	あらゆる人権問題の解決に向けて、社会教育が果たすべき役割の重要性を認識し、人権に関する多様な学習活動の充実に努める。	生涯学習課
(6)	家庭・地域社会の教育力の向上	① 家庭の教育力の向上	すべての教育の出発点である家庭教育の役割を明確にし、家庭の教育力の向上を図るための学習活動を推進するとともに、学校及び地域社会と連携した家庭教育の振興を図る。	生涯学習課
		② 地域社会の教育力の向上	地域の人々の力を結集して、地域での様々な体験や学習の機会拡充に努める。また、その活動を通して、青少年の健全育成に努めるとともに、地域の様々な人たちが絆を強め、誰もが安心・安全に暮らせる地域づくりを推進する。	生涯学習課
(7)	文化・スポーツの振興	① 文化活動の促進	生活にうるおいと喜びをもたらし、心豊かな人間性をはぐくむため、地域における文化活動の促進と文化団体の育成に努める。	生涯学習課
		② 文化財の保護と活用	地域の歴史や文化を次代へ継承していくため、文化財を大切に保護するとともに、住民生活の文化的向上に役立てるよう活用を図る。	生涯学習課
		③ 生涯スポーツの振興	「京都府スポーツ振興計画」に基づき、健康でいきいきと暮らせる社会づくりに向け、スポーツ・レクリエーション活動の実践やあらゆる機会の提供を通じて、生涯にわたってスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現に努める。	生涯学習課

以下、各目標の自己評価については、次の４段階で評価している。

A：計画どおりの成果が得られた。（８０％以上）

B：概ね目標は達成できた。（６０％～８０％）

C：課題を残し、目標も十分達成できなかった。（４０％～６０％）

D：具体的な成果はなかった。（４０％未満）

(2) 施策ごとの評価

目 標	学力の充実・向上と個性や能力の伸長
概要・方向	① 言語活動の充実 ② 学力の向上と進路希望の実現 ③ 学習意欲の向上と学習習慣の確立 ④ 指導方法の工夫改善 ⑤ 特別支援教育の推進
成果・課題	・2年次を迎える本年度は、1年次に見えてきた課題の克服を図るとともに、できつつある基盤のもとに、各地域の特性を生かしつつ、かつ『共有』を図りながら、『調整と改善』に努めた。しかしながら、各校では、これまで“独りっ子”で育ってきた弊害が残っており、依然として、「要求すれば何でもしてもらえる」という考え方、「例年通りで済ませる」という改善への意欲が弱いところがある。今後も、校長会や教頭会を通じて、更なる活性化に努める必要がある。 ・指導主事による計画訪問等により、各校の特色ある教育活動や課題について把握するとともに、各校より『我が校の自慢』と題した報告書の提出を求め、適宜、適切な指導助言を行った。 ・「全国学力・学習状況調査」などの分析結果を共有するとともに、小中連携を密にして学力の充実・向上と進路希望の実現に努めた結果、本年度も高校進学率は、100%となった。 ・各校において、学習内容の習熟の程度に応じた少人数授業やティームティーチングなどの指導方法や指導体制を工夫改善し、児童生徒一人一人の学力の充実・向上を図った。 ・笠置小学校の児童数減少問題に関しては、引き続き、笠置町の意向に沿って教職員数減への対策及び複式学級への対応準備を進めた。 ・ふりスタ、チャレンジ学習、金曜学習などを通して家庭と連携して学習習慣の確立を図った。 ・「就学指導委員会」及び「特別支援教育推進委員会」による広域的な研修を実施するとともに、発達障がいを含め、障がいのある児童生徒一人一人を大切にする特別支援教育を進めた。また、夏休みに全校の児童生徒が集まった「れんごう夏季交流会」を開催した。なお、本年度から全校に特別支援教育支援員を配置し、9年間を見通した児童生徒への支援体制の強化に努めた。
自己評価	B

評価委員の 意見等	・ 連合教育委員会の「指導の重点」に基づき、丁寧に事務事業を進められている様子が、この報告書から伺うことが出来ます。中期目標も着実に成果を上げているようですが、課題も少しあるようですので、一層の『調整と改善』を期待します。 ・ 指導主事により具体的な指導、助言が行われたことは、教育現場の「例年通りで済ませる」という考え方が改善されていく良い方向性であると評価します。また『我が校の自慢』については、小学校、中学校とも各々町村の産業や地理など特色を生かした内容で、子どもたちが楽しく進んで学習できるような内容と思われる。『我が校の自慢』を学校ホームページ等に掲載し、情報発信されることを期待します。 ・ 全国学力学習状況調査を全5校が実施されたことを評価します。結果の詳細を分析し、子ども一人一人の弱点や課題を見つけ、解決に向けて取り組まれることを期待します。今後も全校実施を続けて下さい。 ・ 学力の向上と進路希望の実現においては、昨年同様100%の高校進学となっており、教師の熱心な指導のたまものであると察しますが、その裏には、教師の負担増もあると考えられますので、適切な配慮をされたい。 ・ ティームティーチングなどの指導方法を取り入れ、弱い科目を補うということは、子どもたちにとって自信につながり、やる気を起こさせることで自己の目標を達成することができると評価します。 ・ 少人数授業等の講師を町村費で雇用するなど、厳しい予算制約の中で努力されていることを推察します。今後も個に応じた指導体制や指導方法を工夫し、学力の充実に努めて下さい。 ・ 笠置小学校の複式問題への対応については、学校より保護者に丁寧な説明があったと聞いています。効果的な学習方法や学習形態を模索し、全国に誇れる教育を推進して下さい。 ・ ふりスタ、チャレンジ学習、金曜学習などは、「家庭学習」のきっかけであり、習慣化させたことは、多くの保護者に歓迎されています。このまま継続して下さい。 ・ 全校に特別支援教育支援員を配置されたことにより、多種多様な障がいを持った児童生徒一人一人に対する指導が充実したと思います。保護者の声や要望に耳を傾け、丁寧な指導を続けるよう希望します。なお、特別支援教育支援員の配置は、今後も必要であると思います。 ・ 連合2年目となる本年度は、目標に対してより具体的な取組がされており、それに対する成果も現れていると思います。特に全校に特別支援教育支援員を配置し、支援体制の強化に努められたことは大きな成果であり、大変評価します。
----------------------	---

目 標	豊かな人間性の育成と健康や体力の向上
概要・方向	① 道徳教育を要とする心の教育の充実 ② 人権教育の推進 ③ 生徒指導の充実 ④ 体力の向上 ⑤ 健康安全教育の推進
成果・課題	・道徳教育を推進する校内体制を確立するとともに、道徳教育研究会による全教職員を対象とした「心の教育研修会」を開催した。また、少子高齢化、過疎化が進む地域の特性に鑑み、小学校社会科副読本等を活用し、『我がふるさとを愛する心』の育成に努めるとともに、『相楽東部ならでは』の体験活動として、「3小学校のカヌー体験」、「茶摘み体験」を実施した。 ・人権教育における具体的取組については、4つの観点（人権としての教育、人権についての教育、人権のための教育、人権を通しての教育）に基づいて展開した。 ・3町村の「人権教育・啓発推進計画」を踏まえ、あらゆる教育活動を通して人権教育を推進するとともに、各種の公的研修に積極的に参加した。また、独自の「人権教育研究会」などを開催し、保育園、小学校及び中学校の取組の実践交流を図った。 ・いじめ問題については、日頃から児童生徒が発する心のサインを見逃さないように努めている。不登校児童は、南山城小学校で1名、生徒は、笠置中学校で6名、和束中学校に1名いる。引き続き教育相談機能の充実を図るとともに、小中学校間の情報交換に努める。 ・勤労体験や職場訪問等の経験を充実させ、児童生徒が自己の能力、適性、興味、関心等を的確に把握して自己表現できるようキャリア教育の充実に努めた。また、社会のきまり、ルールを守ることの意義と重要性について、学級活動や道徳の時間を活用して繰り返し指導し、規範意識の醸成を図った。 ・安全な生活を営む正しい判断力を養うため、交通安全、防災及び防犯に関する安全教育を進めるとともに、施設等の安全点検を組織的・継続的に実施した。また、学校における食育を一層推進するため、笠置中学校における学校給食のあり方を検討し、実現に向けての整備を進めた。 ・「小学生陸上運動交歓記録会」を開催して、子どもの体力向上と交流のための取組を進めた。
自己評価	B

評価委員の 意見等	・いじめや不登校等の問題は、当該児童生徒のみならず、保護者などの大きなストレスになります。根絶に向けた更なる取組を期待します。 ・保育所、小学校、中学校が連携して、いじめ・不登校の問題解決に向けて努力して下さい。 ・子どもの時に体験したことは、大きくなっても忘れることはないと思います。高齢者の方の話を聞いたり、一緒に何かの作業をすることは人を思いやり、敬う心を育てることにつながると 생각합니다。道徳教育をより推進されたい。 ・キャリア教育は、「健全な社会人育成」の第一歩である。勤労体験や職場訪問等の機会を増やし、9年間を見据えた体験を積み重ねられるよう計画して下さい。 ・職場体験学習は、社会において働くことの大切さや生きることへの関心、意欲を学ぶ機会であることから、実施されることに大きな意義があると思います。 ・笠置中学校の給食実施に向け、検討委員会委員の速やかな対応について敬意を表します。 ・保護者の要望により笠置中学校の給食が実現できたことは、大きな成果です。食に対する教育をさらに推進されたい。 ・平成22年の「今年の漢字」が『暑』であったように、記録的な猛暑で熱中症にかかる人が続出した年でした。学校は、特別教室を除き、普通教室には空調設備（エアコン）が設置されていないようですので、今後、児童生徒の学習・生活改善に向けて検討・努力して頂くよう希望します。
----------------------	---

目 標	住民の信頼を高める学校づくり
概要・方向	① 開かれた学校づくり ② 地域住民の信頼を高める学校経営 ③ 教師力の向上
成果・課題	・学校評議員制度の活用を図るとともに、積極的に学校公開を実施したことにより、保護者や地域住民に児童生徒の状況や教育内容について理解を得ることができた。今後は、来校者数を増やすための情報提供等の工夫改善に努める。 ・新聞やホームページ等を通じて保護者や地域の人々に対して、各校の特色ある取組や情報を提供するとともに、地域住民の力を積極的に活用して、保護者や地域社会から信頼される学校づくりを進めた。また、安心・安全な学校づくりとして、和東中学校舎地震補強（第2期）工事を実施したことにより、管内学校施設の耐震化事業が完了した。 ・教職員の資質能力の向上を図るため、京都府総合教育センターが行う研修をはじめ各種の公的研修に積極的に参加するとともに、連合独自の「教職員夏季研修会」などを開催したことにより、児童生徒の指導上の課題等を交流することができた。今後も9年間を見通した児童生徒の課題を共有し、引き続き小中連携を強化する必要がある。
自 己 評 価	B
評価委員の意見等	・各校の特色ある取組を新聞で見かけることがあるが、一部の新聞社に限り掲載されているようです。各校の情報は、児童生徒や保護者だけでなく、多くの地域住民に提供することが望ましいと考えます。各種取組を新聞各社や学校ホームページに掲載するなど、きめ細かな情報発信を提案します。 ・開かれた学校づくりを進めるにあたっては、地域住民の協力が不可欠です。地域住民の参加・活用を促進し、議論を積み重ねられるよう努力して下さい。 ・学校は、児童生徒が1日の大半を過ごす活動の場であるとともに、非常災害時は住民の応急避難場所として、また、臨時的住居としての役割を果たすことから、その安全性の確保は重要です。和東中学校の第二期耐震事業が完了したことにより、3町村の学校施設の耐震化率が100%になったことを高く評価します。 ・子どもが求める教師像と親、校長が求める教師像を兼ね備えた教師力が理想です。教師力（教師としての必要な力）は、子どもの学力向上に直結するので、必要な研修を積極的に受けられるよう希望します。

目 標	生涯学習社会の実現
概要・方向	① 生涯学習の振興 ② 現代的課題に関する学習活動の推進 ③ 社会教育関係団体などとの連携・協力 ④ 社会教育施設・設備の総合的な活用の促進
成果・課題	・生涯学習振興のための住民ニーズの把握に努めるとともに、3町村住民を対象とした連合事業をスタートさせた。また、分室機能を活用し、体育（文化）協会、老人会及び青少年育成委員会等の各種団体の活性化を図るため、助成と支援を行った。しかし、南山城村では、社会体育振興会の地区組織の弱体化や住民の高齢化等により、村民体育祭の開催が中止になるなど、今後、事業の見直しを含め、当該団体等の支援の在り方を検討する必要がある。 ・現代的課題に対する学習活動の設定や学習プログラムの編成ができる指導者を養成するため、社会教育主事及び関係職員の研修の充実を図った。 ・各町村の独自性を生かした講座、教室、塾等については、引き続き実施し、一層の住民交流を進めた。なお、昨年度、参加者枠を拡大して実施した「大人の英会話教室」、「きらめき女性学講座」及び「親子ふれあい教室」については、本年度から連合事業としての定着と広域的な事業として展開できるよう検討を進めた。 ・「大人も WakuWork 体験事業」を試験的に4講座開催し、成人教育に対する住民ニーズの把握に努めるとともに、今後、広域的な事業として展開できるよう検討を進めた。
自己評価	B

評価委員の 意見等	・ 連合としての新規事業の取組や各町村事業を連合事業として一本化するなど、どうすれば事業効果が図れるか、経費削減を図りつつ3町村の交流が図れるよう工夫されていることが伺われます。参加者の増と住民の生きがいがづくりになるよう、継続して参加できるように啓発も含め検討されたい。 ・ 連合初年度に参加者枠を3町村に拡大した事業について、本年度から「連合事業」として位置づけられるなど、事業の点検・評価が着実に進められていることが伺える。今後も取捨選択を進めて下さい。 ・ 3町村における“その町村ならではの”の事業については、引き続き実施されることが望ましいと考えます。 ・ 試験的に実施された「大人もワクワク体験事業」が、来年度から本格的に実施されるなど、新たな交流が始まることは大変望ましいことです。住民への周知に一層の工夫を加え、連合教育委員会の代表的な事業となるように努めて下さい。 ・ 限られた予算配分の中で、生涯学習事業が実施されており、担当者の苦勞を推察します。公費負担と自己負担を明確に区分し、趣味的なものについては、参加者負担とすることが望ましいと思います。 ・ 広報誌などを活用して多くの生涯学習事業が紹介されていますが、3町村の住民参加は、内容によって偏る傾向があります。開催場所などの問題もありますが、同一事業を年々、開催町村を変えることも一案と思います。 ・ 連合後においても「笠置さわやか会」や「やまなみ大学」が盛大に続いていることは、大変よいことです。職員数が減少した中、分室職員の苦勞を多とします。 ・ 笠置中央公民館の老朽化による改修が次年度に計画されていると聞きました。この施設は、笠置町における住民交流の拠点ですし、家庭教育支援事業の開設場所でもありますので、利便性を考えた改修計画を期待しています。
----------------------	---

目 標	人権教育の推進
概要・方向	① 一人一人の尊厳を大切にする人権教育の推進 ② 人権に関する多様な学習活動の展開
成果・課題	・同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決に向けて、社会教育関係職員等の資質の向上に努めた。(各種の公的研修等に積極的に参加した。) ・あらゆる人権問題の解決に向けた学習活動の活性化を図るため、笠置町同和教育推進協議会や和束町人権教育推進協議会と連携した取組を進めた。 ・笠置町人権公開講座の参加者枠を拡大して実施した。
自己評価	B
評価委員の意見等	・「同和・人権研修」については、笠置町同和教育推進協議会や和束町人権教育推進協議会と連携して実施されていますが、参加者は毎年同様に年齢の高い住民が多いように思います。テーマを工夫され、若い方もどんどん参加されるような研修会になることが望ましいと思います。 ・子どもの生命が奪われるなどの重大な児童虐待事件が年々増加しています。保育所、小学校及び中学校の保護者を対象とした「生命の大切さ」についての研修会を実施されることを提案します。

目 標	家庭・地域社会の教育力の向上
概要・方向	① 家庭の教育力の向上 ② 地域社会の教育力の向上
成果・課題	・図書室や図書室事業などを通じて、生涯にわたる読書習慣が身に付くよう、家庭における読書の重要性について理解の促進を図った。 ・各小学校PTAが主体となって、就学前児童の保護者を対象に「親のための応援塾」を開催し、子育て不安解消や家庭の教育力の向上を図った。 ・家庭教育に携わる団体や個人を対象に「ボランティア養成講座」を実施し、地域の教育力向上に努めた。 ・地域住民がボランティアとして学校教育に携わる「学校支援地域本部事業」を充実強化し、学校と地域の協働による教育を推進した。 ・地域相談サロンである「ほっとサロン」の運営を通して、親同士や町福祉部局、団体等との子育てネットワーク作りを行うとともに、気軽な交流相談活動の場所としての定着を図った。 ・3町村で開設している「京のまなび教室」を通して、子どもが安心して育つ環境づくりと豊かな体験活動を推進し、さらには事業を通じた3小学校児童の交流機会を増やした。 ・学校・PTAなど関係機関との連携強化及び育成委員会活動との連携により、子どもの健全育成のための環境づくりを進めた。 ・親子ふれあい教室を連合事業として定着させ、減少傾向にある世代の交流に努めた。 ・地域住民等の積極的な「見守り活動」により、子どもの安心・安全な環境整備を進めた。
自己評価	B
評価委員の意見等	・各図書室において、読書や学習するスペース、椅子・机が少ないと思います。場所の確保が必要です。 ・学校図書室を親子に開放するなどして一緒に読書を楽しむ時間を設けることを提案します。 ・子育てネットワークが定着してきたことは良いことです。今後も関係部局や団体等と連携して保護者の子育てへの不安や悩みが解消するよう支援されたい。 ・子どもの通学途上における安全確保に対し、地域住民の方が積極的に協力されています。教育委員会においても、住民と学校等が連携を深め、引き続き、危機感を薄めることなく取り組まれることを望みます。

目 標	文化・スポーツの振興
概要・方向	① 文化活動の促進 ② 文化財の保護と活用 ③ 生涯スポーツの振興
成果・課題	・ 3 町村の社会教育施設等（文化施設）の相互利用による住民の利便性の向上を図り、文化活動の交流を促進した。 ・ 文化団体等の活性化を図るため、助成と支援を行った。 ・ 文化伝承事業として、3 町村住民を対象とした「浴衣の帯結い講座」を実施した。 ・ 文化財保護委員会とともに、指定文化財の保護と活用を図るため、引き続き、3 町村の文化財の実態調査を進めた。 ・ それぞれの郷土の歴史と文化についての理解を深めるため、委員相互による研修会を開催するとともに、文化財愛護の心を育て、次代へ引き継ぐための普及啓発の在り方について検討した。 ・ スポーツクラブ等の活性化を図るため、助成と支援を行った。 ・ 「子どものスポーツ交流会」や「ウォーキング大会」など、体育指導委員会主催による 3 町村の住民を対象とした事業を実施し、スポーツを通じた住民交流を進めた。 ・ 学校施設等の開放を促進し、施設の有効な活用と住民の誰もが体力や年齢、技術、興味、目的に応じて「いつでも」「どこでも」「だれでも」「いつまでも」取り組むことができる生涯スポーツの推進に努めた。 ・ 和東町スポーツクラブ事業として、テニス教室、バトミントン教室に加え、フットサル教室を実施した。
自己評価	B

評価委員の 意見等	・文化財保護委員会により、3町村の文化財実態調査が進められています。調査の成果をまとめられ、ホームページに掲載されるよう提案します。このことにより、町村内はもちろん町村外からも多くの来訪者が期待できると思います。又、地元の子どもたちにも文化財を案内、紹介する取組をされるよう提案します。 ・本年度は、和東町で「ウォーキング大会」と称し、3町村住民が一体となった新たな事業が始まりました。今後、笠置町、南山城村での開催を計画されており、住民交流が一層進むことを期待します。 ・町村外への「歩こう会」の計画を提案します。 ・「子どものスポーツ交流会」の参加者が多い小学校と少ない小学校があります。子どもたちが参加しやすい状況整備に努めて下さい。 ・レクリエーション事業は、仕事や勉強などの肉体的・精神的な疲労を癒す効果があることから、この機会に、3町村合同のスポーツ（スキー・スケート・ハイキング・登山・歩こう会など）の取組を実施されることを期待します。
----------------------	---